

平成27年度 三高文化祭

～新たな歴史パッカーン。

サンコウセイ、ヒトリヒトリ・・・～



発行

香川県立三本松高等学校
新聞委員会

↑1年3組による正門装飾が、たくさんの来場者を出迎えた。

今回の一年生の展示は、遊戯で人を楽しませるものが多かった。いずれのクラスも、初めての文化祭とは思えない素晴らしい展示ばかりだった。

隣の二年五組の展示と並べる、一つのテーマパークのような楽しい空間になっていた。五組では、イライラ棒や的当てゲームなどの様々な遊びが用意されていた。多くの遊戯で、沢山の来場者を楽しませていた。

二年三組はauのCMに登場する「桃太郎」「金太郎」「浦島太郎」「かぐや姫」「乙姫」の人形を作っており、着物や小道具も再現していて、作製に時間がかかったことが分かるものになっていた。

二年二組の映画は体育館で上映され、公開日・非公開日ともに多くの観客の動員が見られた。

二年一組の展示は、流行りの携帯ゲームのLINE:デイズニーツムツムを真似てデフォルメされた小さいキャラクターをたくさん積み重ねたものとなっていた。途中、LINEの画面を模したパネルが風で倒れるなどのアクシデントもあったが、可愛いキャラクターで見る人を癒していた。

二年展示



↑開祭式での文化祭実行委員長・副委員長の挨拶。息の合ったかけあいに、会場は笑いに包まれた。

二年四組の展示では、すべて自分たちで考えて作った映画「ありがとう君と旧校舎」が上映された。旧校舎は現在取り壊しが始まっているが、その前に旧校舎の撮影をしたそうである。撮影期間も長かったと思うが、高校生が作ったとは思えないような、笑いあり、感動ありのとても質の高い作品であった。

二年五組はUSJにある地球儀を模したものを作っており、ロゴを三高のものにするなど独自の工夫が見受けられた。完全な球体を台座に乗せるということもあり、準備に時間がかかっていたように思えた。



↑2年3組の屋外展示。今年度のテーマをうまく表現した展示となった。

しかしながら、蓋を開けてみれば、いずれ劣らぬ力作揃いの展示が行われ、さらに好天にも恵まれ、多くの来場者の笑顔を見ることができた。まさにテーマどおり、「サンコウセイ、ヒトリヒトリ」の力によって、「新たな歴史」が拓かれたと言える。

一年展示

今年の一年一組は、祭りの縁日を再現しており、ヨーヨー釣りや金魚すくいなどの屋台で多くの人を楽しませた。二組は、クイズを解きながら進む迷路で、多くの人を楽しませた。難しい問題から簡単な問題まで、様々なクイズが準備されており、会場は大賑わいであった。三組は、イングランドの町並みを再現した壮大な正門装飾で、多くの来場者を歓迎していた。四組は屋外でミニオンを展示していた。

三年模擬店

三年生の模擬店は、非公開日、一般公開日ともに、大繁盛であった。各

組に行くと、アイスクリーム、タピ

文化祭 各部門受賞クラス・受賞者

☆文化祭グランプリ

2年4組「ありがとう 君と旧校舎」

☆クラス屋内展示部門 最優秀賞

2年4組「ありがとう 君と旧校舎」

☆クラス屋外展示部門 最優秀賞

2年3組「モモタロウたちヒトリヒトリにスタンフもらって玉手箱パッカーン」

☆バザー部門 最優秀賞

3年5組「ウィザーディング・レストラン・オフ・ハリーポッター」

☆クラスポスター部門 最優秀賞

2年5組

☆文化部展示部門 最優秀賞

書道部

☆フルーリボンコンサート 最優秀賞

もっ

おめでとうございます！



↑文化祭グランプリを受賞した2年4組の展示。

北館二階では、科学部・文部、理科のサイエンスショー、保健委員会による握力測定、コンピュータ部の展示が行われた。特に科学部・文部の展示では、小さい子から大人まで、科学の不思議が詰まった実験を楽しんでいた。それぞれの部や委員会の特徴が表れたような、工夫の凝らされた展示が行われていた。北館二階は、笑い声が絶えず、とても良い雰囲気であった。

三号館二階では、国際コース、ESS、家庭科の課題作品などが展示されていた。国際コースは廊下にオーストラリア研修の写真、ESSは英語の文化を学べるクイズ、家庭クラブは皿に入っている豆を箸でもう一つの皿に運んだ数を競うゲームの展示をしており、どれも楽しみながらクラブやコースの活動内容が分かるユニークな展示であった。

三号館二階では、国際コース、ESS、家庭科の課題作品などが展示されていた。国際コースは廊下にオーストラリア研修の写真、ESSは英語の文化を学べるクイズ、家庭クラブは皿に入っている豆を箸でもう一つの皿に運んだ数を競うゲームの展示をしており、どれも楽しみながらクラブやコースの活動内容が分かるユニークな展示であった。

ブルーリボンコンサート

今年のブルーリボンコンサートには、バンドやダンス、漫才、歌唱など、多くのグループが出場した。今年の最優秀賞は、三年生男子の漫才グループ「もつ」で、練りに練った面白い話で会場を湧かせた。他のグループも、キラのあるダンスや美声で、来場者を魅了させた。特にTK69は、会場の皆と一体になって盛り上がり、一体と一体と見所であった。

また、本夜祭の男・女装コンテストでも、今年は女装だけであったが、昨年同様大いに会場を湧かせた。出場者はそれぞれ個性的な服装やメイクをして登場し、歌を歌ったり、ダンスをしたりして、会場は大盛り上がりであった。

吹奏楽部演奏

今年度の吹奏楽部の演奏は、九月五日、文化祭一般公開日の午前十一時から始まった。演奏が始まる前から吹奏楽部の周りにはたくさんの本校生徒

や保護者の方が集まっていた。皆さんもよく知っているセカオワのメドレーなども演奏の曲目に入っており、観客は誰もが集中して、美しい音色に耳を傾けていた。そして、突然のアンコールにも吹奏楽部員たちは対応し、来場者を喜ばせた。演奏後、たくさんの拍手に包まれ、惜しまれつつ終演となった。

書道パフォーマンス

三高書道部は県大会一位という実力を誇り、文化祭でも期待どおりのパフォーマンスで、たくさんの観衆の視線を釘付けにした。書道部員たちの息の合ったパフォーマンスは、とても心に響くものであった。仮校舎に移動し、練習スペースも限られている中で、それを苦にせずコツコツと毎日練習している姿を目にしていただけに、やはり努力は人を裏切らないのだと思わされるような演技であった。

定時制展示

定時制では「懐かしの昭和」と銘打ち、体験型の展示を行った。メンコにコマ、射的、スマートボール、だるま落とし、ヨーヨー、万華鏡作りと懐かしい遊びが並べられた。

文化祭ポスター

今年度の文化祭ポスターには、三年三組大山華奈さんのデザインが採用された。大山さんに、今回の文化祭ポスターに対する思いを聞いた。

「今年の文化祭ポスターを担当させていただいた大山です。微力ながらも三高文化祭に携わることができ、光栄に思います。文化祭テーマの中にある“ばっかーん”をどう表現するか悩んだ挙句、例のCMから離れることにしました。画面左にいる人物は校長先生で、その手の“ばっか”と開いた部分から飛び出しているのは、三高のシンボルである“ほんまもん”です。校舎の建て替えに左右されず、夏の一大イベントを三高全体で盛り上げたいという思いを込めて、このポスターを作成しました。」



↑3年5組の模擬店。当日は大盛況であった。

その他の展示

今年も、各部活動やコースの展示、地域からの出展が文化祭を大いに盛り上げた。

いずれの模擬店もそれぞれ考え抜かれた工夫がされていて、装飾を見るだけでも、とても楽しめるものであった。

チャーハン、パンケーキなどのメニューがあり、どれもとても美味しかった。

オカドリンク、フライドポテトが販売されており、お店の飾りつけもとても可愛らしかった。三年三組は、カレー&ナンを売っていた。インドの雰囲気を感じた。三年五組は、カレーの匂いでいっぱいだった。三年四組は海の家をコンセプトとしていて、とても涼しげな雰囲気であった。かき氷や焼きそばが人気で、入り口からも、海の家を感じさせる工夫が凝らされていた。三年五組は、ハリポッターの世界を再現した装飾で、独特の雰囲気があった。チャーハン、パンケーキなどのメニューがあり、どれもとても美味しかった。



↑美術部の展示。力作揃いであった。